

【Vang Vieng の中心から5km程度入った村にて】

ナムソン川の有料橋（ラオス人は通行自由）を渡って、土煙りの上がる石ころ道をバイクを進めた。



←どこからこの岩山の風景が

どこの村にも子どもは多い。特に今日は日曜日。人懐っこく寄ってくる。バイクを止めて、木陰で休憩中



↑町から5kmも離れたここにも外国人観光客の姿が。飲み物のショップもあり、日陰で読書して、のんびり。

←村に入る手前に美しい水の流れが。この巨木はあらゆる処で見える。



←子どもたちが水辺で魚とりでもしているのか

トウモロコシの下にパンプキン。工夫された栽培→



←流れは険しい石灰岩の山から

↓小規模ながら、商品生産農業も→





←村の小学校。本日は日曜日
手前はかなり広い運動場。周囲は牛除
けの柵。子供は梯子を渡って。 →
学校教育は発達しているかに見える。
どんな Village にも学校が。
シェンクアンに建物の整備水準はかなり
高い、教員養成専門学校があったの
を見た。カリキュラムは？思想教育
は？など興味津々。通学する小学生の
姿は思いの外、小奇麗で楽しそうなの
がめについた。



農家の庭先風景、高床の下には、アヒル、鶏は育雛。簡単な石で組んだかまどには
火。その上に鍋。夕餉の支度か？その時間帯である。



この村に影を落とす。傾く太陽。

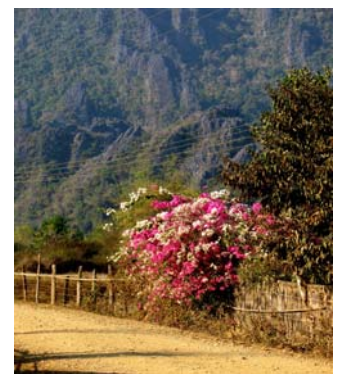
↑庭先に綿の木。実が熟して、紡いで寝具の木綿に。



↑バナナ、珍しい種類とか



↑木の上にドラム缶
の水タンク。自家水
道の代わりか。



この花が至る処に見られる。こ
の道の奥に Cave ありとの看
板。迫る岩肌。



←村の広場らしき。



上のこれらの写真は全て、田の灌漑施設（Irrigation Ditch 素堀の掘割）である。柵は牛除け。道路が築造されると、その下にヒューム管を敷設して水路が確保されている。用水、排水は勿論、分離されていない。例によって、ここでも田越の灌漑である。

下の写真は牛の放牧風景。柵で区割りかしてある。輪環的に放牧場所を変えて、排泄物による地力増強の偏りを防ぐためか、ここまで考えられていると思うと、どうしても、村の共同体が土地利用調整機能を有していると考えたいのは、共同体にロマンを求めたい私の思い過ごしか？単に、水が確保できない地域であることがその理由というのが正確なところだろう。

我々が探訪した村からの帰途、一人の農婦が土煙りの中を歩いている。呼び止めて聞いてみた。先にみた、水辺の家に帰るのだという。

これは田の灌漑用の溝か？ 「そのとおりです。これは昔からある」とのこと。

牛は耕作用に使う牛があるのか？ 「ない、ここの牛は全て売られる（食肉用 Beef Cattle のことだろう）牛は1年に1頭、生まれるのでこんなに増える。私の田に放されているが、私の牛ではない。勝手に入っている」とのこと。

次は何時の時期に田に水を入れるのか？ 「8月頃である。ここは2期作ができない。水がないから」とのこと。



牛は、極めて性格の温暖な小型のものである。いかにも粗食によく耐えそうな茶色の牛である。勿論、自然交配なのだろう。こうした飼い方なら、繁殖障害などは起こるはずもない。確実に、農婦が言うように、1年1頭は必ず分娩するだろう。九州阿蘇で見られる赤牛より少し毛色が薄い。在来種と思われる。

この牛は農耕に使われることはないものだが、地方によっては、水牛、ゼビュー（背にコブのある牛の種類）も散見されたので、これらはまだ、役牛として使われるのだろう。

牛にはカウベルが付けられている。ヨーロッパのものとは異なるが、目的は同じである。

この時期の村の色彩のイメージはここで見せている写真そのもの。オード色のモノトーンである。その中に時折見られる、さきに見せた赤い花・・・と言った強烈な印象。



道路沿いの民家の軒先で織物をする若い女性。以前、同行家族が訪ねたことのある処。覚えられていたようだ。
母親を探すが、居ないとのこと。隣には飲み物、スナック類を売る店。ちょっとした村の中心。



耕運機は重要な交通手段



←夕日を浴びるナムソン河左岸の風景



有料橋下の河川敷には商品生産少量多品目と見た



ナムソン川を紅く染めて、岩山に夕陽が落ち。夜のとばり。
昼間の暑さから少し解放されて、レストラン（BAN LAO）にて夕食。
屋台のホットケーキを持ち帰り。
鉄板の上で、生地を薄く伸ばし輪切りのバナナを乗せて焼く。その上に練乳を掛けて畳んだもの。
何とも、甘くて口に合わず。不思議なもの。

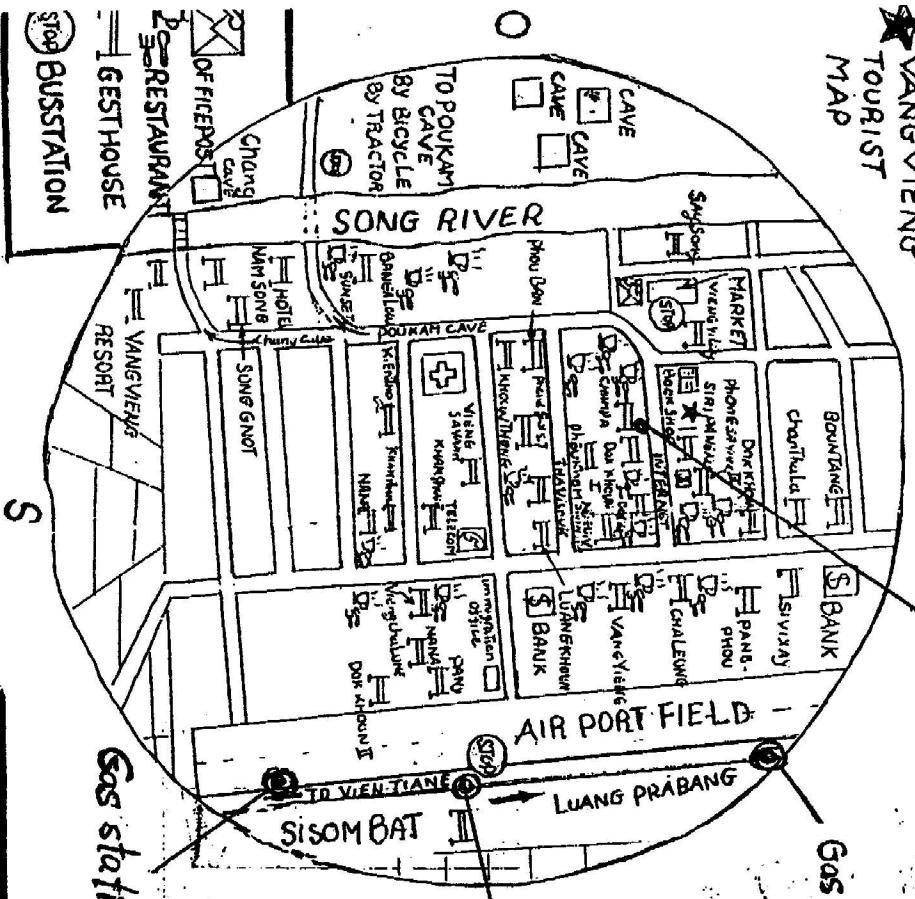
TOURIST MAP OF YANG VIENG

HOPITAL

★ YANG VIENG TOURIST MAP

N

We are here.



YANG VIENG CAVE VILLAGE

TO LUANG PRABANG (230km drive)

25km

35km

45km

55km

65km

75km

85km

95km

105km

115km

125km

135km

145km

155km

165km

175km

185km

195km

205km

215km

225km

235km

245km

255km

265km

275km

285km

PHAT ANG is very beautiful scenery of mountain

vice field

NADAO

PHONE NGAM

PHONE XAY

VENG SAMAY

DAK PAU

ORGANIC FARM

PHOU DIN DAENG

YANG VIENG

YANG VIENG RESORT

KHANMAK

NAMONE

YANG HEUA

HOUY MO

TO VIENTIANE

25km

23km

21km

19km

17km

15km

13km

11km

9km

7km

5km

PHONG VILLAGE

THAM HOI

THAM SANG

LAO VILLAGE

PHAT ANG

THAM KEO

PHONG VILLAGE

SONG RIVER

NGUYEN LOAN CAVE

LUSY CAVE

PHU DAENG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

LAO VILLAGE

Grotte of Foulaue

Road of Path

River

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG

PHU KHANG